

☆ 一年間を通してわらべ唄を楽しみます。
ホームページにも動画をアップしていますので、ご覧ください。

わらべうた…のなかには、

遊び唄・呼びかけの唄（自然とのかかわり）・はやし唄・子守唄があります。

【遊び唄】 動画で紹介させてもらった「はなさがひらいた」などのにらめっこ遊びを年齢に応じて遊んでいます。



わらべ唄遊びをするときは、手とり足取りして教えません。

大人がするのをみながら「こうかな?」「ちょっとちがうかな?」と自分で工夫したり、友だちがするのをみるなど、真似する力が育ち、学ぶ力につながります。



にらめっこをするには、相手の目を見なければできません。相手の目を見て話す。相手の目を見て話を聞く。人と関わる基礎をまなびます。



【呼びかけの唄】

園庭の草花・木々のはなが咲き、いろいろな虫も子どもたちの好奇心をそそっています。



自然の中の動物や植物などと友だちになって遊ぶことで子どもたちはひとりでに優しさやおもいやりを身につけます。

花を愛する人は
心の中に花園をもった人だ
花の名前を思い浮かべれば
その花が見え
匂いを思い出す

安部や工詩集より
こんな子に育ててほしいと願っています♡